

## 2024年度 大学進学セミナーについて

### ●目的

本協会は、1947年の設立以後、長きにわたり大学評価等を通じてわが国の大学の質の向上に寄与して参りましたが、その活動はもとより、本協会そのものも高等教育関係者以外には広く周知されていない状況にあります。中央教育審議会においても、社会一般への認証評価制度の周知不足については度々議論に上り、認証評価機関にも積極的な周知活動が求められているところであります。

こうした課題に対応すべく、2019年に広報委員会で策定した「新たな広報戦略」では、戦略の1つとして、高等学校や企業関係者等の高等教育に関心を持つ人々に焦点を絞って情報提供することにより、本協会の認知度を高めるとともに会員大学への理解を深めていくことを示しております。

昨年度は、初めて高等学校の教員を主な対象とした「大学進学セミナー」をオンラインで開催し、大学の現状を伝えるとともに、大学選びについて認証評価結果を活用いただくための情報提供を行いました。このセミナーが高等学校の先生方に大変好評だったことから、広報委員会では今後も継続して同セミナーを開催することとし、今年度は高大接続の観点から大学入試にスポットを当てたいと考えております。

●日時：2024年9月28日（土）14時～16時10分

●開催方法：Zoom ウェビナー

●テーマ：高校と大学を結ぶ大学入試で、何が起きている？ ～高大接続改革における大学入試の実態～

●プログラム：

14:00～14:05	開会の挨拶 大学基準協会 会長／津田塾大学 学長 高橋 裕子 氏
14:05～14:40	講演①：「大学入試で今起きていること～大学入試の現状と求められる高大接続」 (株)進研アド マーケティングリサーチ部 主席研究員 中村 浩二 氏
14:40～15:10	講演②：「大学評価結果からわかる、学生の受け入れ等の状況(仮題)」 大学基準協会 事務局次長 田代 守 氏
15:10～15:45	講演③：「高大接続改革が大学教育と入学者選抜に与えた影響 ～大学入学共通テスト導入とその後の動向」 早稲田大学 文学学術院 教授 沖 清豪 氏
15:45～16:05	質疑応答
16:05～16:10	閉会の挨拶 大学基準協会 常務理事／立命館大学 総長 仲谷 善雄 氏